

主な変更許可の内容

新規制基準への適合のための変更

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の改正に伴い、MOX燃料工場を「加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」に適合させるために必要な安全対策等を追加する。

追加する主な安全対策は以下のとおり。

【設計基準】

火災対策：グローブボックスへの不燃性・難燃性材料の使用、火災感知器の多様化、耐火壁や防火ダンパの設置、系統分離対策など

地震・津波対策：基準地震動の引き上げ（700ガル）、耐震Sクラス化（工程室、グローブボックス等）の実施

溢水対策：緊急遮断弁や堰、配管へのサポートの設置・補強など

外部火災対策：防火帯の設置

火山対策：降下火砕物用フィルタの設置など

【重大事故】

火災対策：代替の火災感知設備、消火設備の設置など

その他の対策：緊急時対策所の新設、貯水槽の新設、敷地外水源等の整備など

（再処理施設と共用）

【その他】

・建屋容積の変更（追加設備の配置場所確保や耐震Sクラス化に伴う、階高の増加や増床）

以上